

機械工作実習の再開について

通年、春季（5月～6月）に大学院生（M1）以上向けに機械工作実習（図面の書き方・安全な作業方法（1, 帯ノコ盤・ボール盤・手作業, 2, 旋盤・フライス盤）及び希望者に製作実習を実施、秋季に4回生向け機械工作実習として、安全な作業方法（帯ノコ盤・ボール盤・手作業）を実施してきました。

2020年度は、4月からの新型コロナウイルス感染防止による対面実習規制や、職員の急逝により機械工作実習を開催できませんでした。

従前の期間を決めての機械工作実習の開催が難しく、今年度は別添え案内の通り実施します。協議会委員の皆様におかれましては該当する課題研究担当者、各研究室において周知いただくようお願いいたします。

申し込み方法、受講人数などを変更しておりますご注意ください。
また開催日も十分確保できておらず、各課題研究においては機械工作担当を決める等受講者の限定にご協力を、各研究室では直近に機械工作予定が無い人は受講を延期する等、必要な人が受講いただけるようご協力をお願いいたします。

なお新型コロナウイルス感染防止対策として実習時のお願いがございますので、別添えの**機械工作実習における新型コロナウイルス感染防止対策**をご覧ください。

実習開催時間帯には一般工場の利用を制限させていただきます。また急遽実習日を設定する場合がございます。あらかじめご了承くださいませようお願いします。

お問い合わせ

- ・ 研究機器開発支援室 内線 3826 05088machine-shop@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp
- ・ 技術部 廣瀬 内線 3848 hirose@scphys.kyoto-u.ac.jp